

課題名：アコアラン使用成績調査【先天性アンチトロンビン欠乏（CAD）を対象とした調査】結果の解析研究

対象者： 特定使用成績調査（安全性、有効性の検討）実施に関する契約を締結した機関の担当医師によって選定された、販売開始から登録期間終了日までに先天性アンチトロンビン欠乏（CAD）に基づく血栓形成傾向に対して本剤を投与された患者を研究対象者とします。

目的&方法： 本剤の使用実態下での（1）未知の副作用の検出（2）副作用発生状況の把握（3）安全性及び有効性に影響を及ぼすと考えられる要因の把握等を検討し、安全性及び有効性について確認することを主な目的とします。

得られた結果は、適正使用推進および安全確保の目的のため、学会、論文発表という形で広く公開いたします。GPSP省令下における特定使用成績調査の目的の範囲から逸脱した、用法用量外の使用や未承認の効能効果等に関する検討等は実施いたしません。

利用する情報： 2015年7月（本剤販売開始）～2022年3月の間、日常診療下で得られた臨床検査値、薬剤使用状況、有害事象発現情報等。

患者さんお一人あたりの観察期間は、本剤の投与終了日の28日後、又は本剤投与開始後12ヵ月のいずれか早い時点までです。

調査実施 : 協和キリン株式会社

学会・論文発表 : 国立大学法人金沢大学附属病院 朝倉 英策・ 協和キリン株式会社 神田由佳

解析委託機関 : ArkMS株式会社

本研究における情報の利用期間 : 2023年10月～2025年12月

個人情報の取扱い : 当該データは、医療機関で氏名の代わりに特別な番号を使用して匿名化された後、当社に提供されています。患者さんの個人情報は容易に個人が識別できないようにして提供されており、当社社員が患者さん個人を特定することはありません。

本調査および調査結果の学会・論文発表についてご不明な点等ございましたら、下記までお問合せください。

お問い合わせ

